

【令和2年度 政策・調整会議】

件名：「区における行政への参加の考え方（案）」について

日時：令和3年2月2日（火）10：45～10：55

場所：第3庁舎18階 大会議室

●付議理由

これまでの区民会議に担ってきた「区における行政への参加」の機能について、当該機能を具現化する「新しい参加の場」のしくみを構築することを目的として、「区における行政への参加の考え方」を策定するため。

●付議概要

<制度運用の方向性>

（1）方向性

- 大都市における市民自治充実の観点から、制度として保障・充実させるため、試行の取組と継続的な意見聴取を推進しながら、より多くの区民が関わり参加しやすい機会の拡充を図る。
- 一律の枠組みを最初から決めるのではなく、議題やテーマに応じて、その都度、弾力的に運用できる柔軟なしくみとする。
- 「新しい参加の場」での対話による相乗効果と区役所と局等相互の適切な調整により、地域コミュニティにおける支え合う関係づくりと市民創発型の課題解決を推進する。

（2）考え方

- ① 市民自治の充実に向けた参加機会の拡充
- ② 多様な市民意見の聴取を可能とする柔軟なしくみ
- ③ 新たな価値を創出する市民創発を促す場
- ④ 組織間での調整機能の適切な運用等による課題解決の取組の底上げ

<具体的な取組の方向性>

- ① 若い世代や新しい人材の確保、ポストコロナ時代を見据えた取組の工夫
- ② 地域の実情を踏まえた議題・テーマの設定
- ③ 場づくりのコーディネート機能
- ④ 参加の場のプロセスデザイン

<今後のスケジュール>

- ・5月に「区における行政への参加の考え方」を策定
- ・「新しい参加の場」を約2年間、試行実施し、その検証を踏まえ本格実施を目指して取組を推進

●結論

案のとおり了承。